EAST NEWS
学校だより
第38号
令和4年12月
島根県立松江東高等学校

「クリスマス」と「お正月」雑感

教　頭　　奈良井　瑞恵

もうじきクリスマスですね。なんだかわくわくしませんか？

でも子供の頃を振り返ってみるとこのわくわく感以上のクリスマスではなかったような気が･･･。小学校のクリスマスって強制的なプレゼント交換の日になっていて、あげたくももらいたくもないような代物を間に恥ずかしいというか、当惑するこどもの私。（え？私だけですか？）狸のケーキを家族で囲もうとしていたら父が遅くなって母とけんかしたり。大泣きするこどもの私。あれは何だったんでしょう。家族で幸せに過ごすクリスマスというものに合わせようとしてたんでしょうか。尊い誰かの誕生日を心からお祝いするでもなく、町に響くジングルベルの音楽に踊らされていたのかもしれませんね。

それに比べてお正月の思い出は濃密。お年玉をもらう。いとこ達と田んぼでたこ挙げしたり、みかんをストーブで焼いて食べたり、田舎の楽しみ満載。ほほを切るようなその日の風の冷たさや、つきたておもちの温度は今も鮮明です。大晦日の12時ちょうどを待ってはじめて「あけましておめでとうございます。」その日にしか使わない限定の言葉もあって。こんなに楽しかったのは、日本の家族の文化がちゃんとそこに根付いていて、大人達もどうすれば子供達が楽しいかわかっていたということかもしれません。父母のまた父母のそのまた父母の･･･連綿と続く特別の日の過ごし方が板についていたんでしょう。

あれから何十年。もちろんクリスマスはこの国に定着しました。「サンタさんを信じていることにする」という暗黙のルールも我が家の息子達は次男が小学校を卒業するまで続けてくれました。私は担任している生徒達と校庭の樅の木（もどき）をツリーにしてみたり。我が家の前にはいつも12月になると家をイルミネーションできれいに飾ってくださるご夫婦がおられますが、子供が小さいときには手をつないで玄関先から「きれいだね」「そうだね」とにこにこ眺めていたものでした。「通りすがりの小学生や中学生が『きれいですね。』と言ってくれるのがうれしくて毎年飾るんですよ。」とあるとき奥さんが話しておられましたが、小さいお子さんがおられるおうちではないのに、そうやって毎年灯りをともしてくれます。よそん家のクリスマスも明るくしてくれる灯りです。

「日常」と「非日常」。境界があいまいになって日常の生活を大切にする方向に世の中は動いているんだなと思っているのですが、普段と違う日、特別の日の過ごし方って案外大事だと思うのです。特に子供にとっては。確実に心の奥底でキラキラするものになる。記憶のよりどころになるものだと感じます。毎日は同じように過ぎて行きますが、子供も大人もその特別な日だけはいっしょに楽しむ。笑う。長年培った行事の「型」にしっかりはまり込んでみる。普段言えないすてきな言葉を贈り合う。五感を使って味わってみる。

そんなクリスマスとお正月がもうじきやってきます。3年生は受験生としてのクリスマスとお正月。思い切り楽しんでる場合じゃないかもしれないけれど、みんなにとってとびきり特別なのは確かでしょう。

きっといつまでも思い出す冬休みになる。

時にはケーキ食べたり、おもち食べたりしながら　･･･やるしかなっちゃん。

２年生　研修旅行

１０月５日（水）～７日（金）まで2年生の研修旅行が実施されました。３年ぶりの研修旅行となり、感染症対策など様々な準備を行った上での実施となりました。東京でしか見られない大学、企業等を見学することができ、大学での学び、企業活動やその中の社会貢献活動等の特色などについて理解を深め、今後の進路選択をする上でよりよいものとなりました。

＜1日目＞

空港出発の様子

大学キャンパス見学

夜のワークショップの様子

＜2日目＞

国立科学博物館で「本物」にふれる！

企業訪問（日本ユニセフにて）

おいしい夕食をいただきました。

＜3日目＞

あいにくの雨模様と寒さでしたが・・・

生徒たちは楽しんでくれている様子（浅草）

スカイツリーで景色を撮影！

入学当初より楽しみにしていた東京研修に行くことができました。生徒たちは事前に研修に向けて訪問先を調べたり、質問したい事柄を整理したいりして計画していました。実際に訪問、見学をすることで、地域の課題、今後の学びの見通しなどを考えることができる有意義な時間を過ごしました。また、感染症対策のために一部活動の制限もありましたが、生徒たちはその意味をよく理解し、一人一人が責任感をもって行動することができていました。共同生活をすることでの規範意識の向上、集団での自分の役割を認識することができ、集団としての団結力も高まった研修となりました。

地域共創の活動　報告

学校設定科目「EAST地域探究」

今年度は3年生10名が選択し、夏休み期間を中心に、地域の子どもたちをはじめ様々な人を笑顔にするアクションを起こしました！「川津公民館」の文化祭では、活動の成果を地域のみなさんに成果を発表する機会もいただきました。

【地域の子どもたちを笑顔にする！】

↑　ミュージカル体験

お絵かきプロジェクト　→

↑書道パフォーマンス体験

東高バスケクリニック　→

【他の高校の生徒や島根大学の留学生・国際交流員とともに】

大田高校の生徒との
「お国自慢バトル！」

留学生との茶道体験

外国人留学生の防災体験教室

授業外の活動

授業以外でも、たくさんの生徒が地域共創のアクションをおこしました。朝酌川をコスモスで彩る「朝酌川フラワープロジェクト」や、生徒自身がよりよい地域づくりの事業を企画・運営する「キラボシ★プロジェクト」（松江商工会議所等）にチャレンジしました。

たくさんのコスモスが
朝酌川を彩りました。

↑　公民館での演奏会
（キラボシ★プロジェクト）

活動に対する思いを堂々と語りました。（キラボシ★プロジェクト発表会）　↓

【 部活動　主な成績 】

運動部

- ボート部：島根県高等学校新人ボート大会　男子舵手付きクォドルプル　優勝
  女子ダブルスカル　優勝
  全国選抜中国地区予選会　男子舵手付きクォドルプル　3位
  女子ダブルスカル　2位
  （2クルーとも全国大会出場権獲得）
- バスケ部：全国高校選手権大会（ウィンターカップ）島根県予選　男子2位、女子3位
- 剣道部　：島根県高等学校剣道選手権大会　ベスト８
- アーチェリー部：中国高等学校アーチェリー県予選　男子団体2位、女子団体1位
  島根県高等学校新人アーチェリー競技大会
  ７０m男子　森脇　1位　７０m女子　鹿島　1位（2名全国大会出場権獲得）
- 陸上部：島根県高等学校新人陸上競技大会　1年男子１００m　小草大城　決勝7位
  女子１００mハードル　澁谷美幸　決勝6位　女子三段跳び　松本絆那　決勝6位
  女子４×１００m　松本・平野・澁谷・小畑　決勝5位

文化部

- 書道部：　島根県高文連書道コンクール　青木琴音・青山はるか・山本琴璃・柿永百合香　特選
  島根県高校書道展　須藤虹歩　最優秀賞　青山はるか　優秀賞（全国書道展出品）
  税を考える書道パフォーマンス披露　（松江イオン）
- 吹奏楽部：全日本吹奏楽コンクール島根県大会　高等学校小編成の部　金賞
  全日本アンサンブルコンテスト島根県大会　高等学校の部金管６重奏　銀賞

【 行事予定 】

【１月】
10日　始業式
14日　土曜講座④
14日　3年大学入学共通テスト（~15日）
18日　2年生進研模試（~19日）
19日　１年生進研模試
25日　ETC⑥
28日　1,2年生全統M模試（希望者）

【２月】
6日　2年生進研M模試（~７日）
９日　試験発表
13日　第２回PTA役員会
16日　学年末試験（~21日）

【３月】
1日　補習科修了式
2日　卒業式
4日　2年生代ゼミM模試（希望者）
7日　入学者選抜検査
8日　採点日
15日　ETC⑦
16日　合格者発表
24日　終業式
27日　入学者予定者会
　　補習科入試
30日　補習科合格発表

島根県立松江東高等学校
〒690-0823 島根県松江市西川津町510番地
TEL: 0852-27-3700(代表) FAX: 0852-27-3703
HPアドレス https://www.matsuehigashi.ed.jp/

学校だより「EAST NEWS」(カラー版)はホームページにも掲載しています。バックナンバーもありますので、ぜひご覧ください!!

編集・発行　松江東高校総務部